

静岡市清水区感染症発生動向

2022年 36週 集計期間 9/5-11

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			1	2										3
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症					1					1				2
感染性胃腸炎	2		5	3		2	1	2	2	2	1	2		22
水痘														
手足口病		1	3	2	5	2								13
伝染性紅斑														
突発性発疹		1												1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 41 増減 -25 前週比 62.1% 定点当たり 6.8 病院:開業医 1:40 増減 0:-25														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり 小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数41、前週比62.1%と大幅減少です。

首位は、感染性胃腸炎ですが、前週比66.6%、定点当たり3.6と大幅減少です。

2位は、手足口病、前週比46.4%、定点当たり2.1と半減以下で終息に向かっていきます。

残りは、RSが3名、溶連菌感染症が2名、突発性発疹が1名です。

報告対象外疾患ですが、hMPV、5名報告、前週比45%と半減です。

Covid-19、小児科から、当番医以外で、把握しているだけで100例報告、前週比105%と増えませんが、減りません。

内科も含むインフルエンザ、127週続けて0です。

9/11小児科当番医は、来院数51名、Covid-19 16名、胃腸炎15名、ヘルパンギーナ、hMPV、RS1名ずつとご報告をいただいています。

当番医を見ても、小児科領域では、Covid-19減少していないようです。